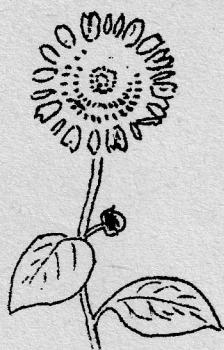


JARL

香川クラブ報

第 219 昭和 60 年 8 月 15 日



社団法人 日本アマチュア無線連盟香川クラブ

定例ミーティング御案内

9月の定例ミーティングを下記のとおり開催いたしますので御案内申し上げます。またまた場所が従来と異なりますので、お間違いのないように御注意下さい。木の香、畳の香りも新しい新築早々の会場です。皆様の御参加をお待ちしております。

また、重要な議題がありますので多数の方々（総会に匹敵するほどの）の御出席をお願いします。

記

9月8日(日) 午後1時から

広田八幡(宮)神社内 広田会館 2階和室

高松市太田上町 TEL 67-3398

旧193号線 太田交差点 → 193号バイパス 徳島酸素交差点

わずかに北へ入った所

議 題 昭和63年に開催予定のJARL総会準備について

あわせて開局予定の「特別記念局」準備について

~~~~~

高松市趣味協会からの御案内

## 親睦レクリエーション

高松市趣味協会では、去年の徳島行が好評であったため、今年は下記のとおり海を渡って「備前・吉備の里」を訪ねることになりました。わがクラブでも従前からこのコースを計画していたことでもありますから、ぜひこの機会を御利用下さい。

### 記

9月29日(日) 8時00分 高松市 宇高国道フェリー前 集合

会費 大人 5,000円 小人 3,000円

フェリーでの出発から両備バス(借切)、見学科、昼食、帰りの高松下船までの料金です。

見学 備前焼カマ元、吉備津神社、その他(入場料をとって見せる所)

◎ 詳細は、金曜夜9時のオンエアミーティングでお聞き下さい。



## ==== 7月定例ミーティング開催 ====

さきにご案内のとおり、7月の定例ミーティングが、7月7日(日)10時からJA5MIK(新名氏)宅において、JA5AHM局をはじめ10局の出席を得て開催されました。主な話題はつぎのとおりでした。

- 会員の現状把握について(会費納入状況よりチェック)
- JARL特別記念局『JA5RL』の五色台運用について
- 8月のフィールド(男木島OR志度予定)を上記記念局運用に代えること
- 1200MHzレビータ局の峰山設置(申請・回線試験等)について
- 電信級移行コース, 電話級標準コース開講について
- 瀬戸大橋博とJARL総会開催について

等活発な意見の交換を行いました。

なお、続いて11時から同会場で、城山レビータ(JR5WL)の開局一周年記念パーティが開かれ、クラブミーティング出席のクラブ員全員がこれに参加(パーティ参加者41名)し、ビールで乾杯、どじょう汁を存分に賞味し、レビータ開局一周年を祝いました。

(ミーティング参加局)

JA5MG JA5UY JA5AHM JA5IQP JA5MIK JA5PZL  
JA5ETK JA5EMM JA5TFJ JH5LYW.

## 講習会 (電話級・電信級)

### ◎ 電話級標準コース (9/10~10/15)

9月10. 14. 19. 20. 24. 25. 26. 28日

10月1. 2. 3. 4. 7. 9. 15日 ..... 15日間

いずれも 17時50分~21時00分

### ◎ 電信級移行コース

- 選抜テスト 9月13日. 9月27日

18時00分~

- 終了試験 10月27日

9時30分から 午後にわたる

## 『J A 5 R L』五色台で運用

( D E J A 5 T F J )

『育てよう豊かな自然と豊かな心』をテーマに、昭和60年7月24日～25日の2日間、坂出市大屋富町、五色台国民休暇村において、常陸宮、同妃殿下をお迎えして、第27回自然公園大会が開催されました。

この大会は、環境庁の提唱により、地元自治体、財団法人国立公園協会の主催で『自然に親しむ運動』の中心的行事として、毎年各県が持ち廻り開催しているもので、今年は本県、五色台での開催となり、大会にはボーイスカウトをはじめ各種団体から約3000人が参加し、野外活動や営火行事等が行われ盛大な大会となりました。

J A R L香川県支部では、県からの要請もあり、これを記念して、大会の趣旨と『緑のわが郷土』を全国にP Rすることを目的に、特別記念局『J A 5 R L』を開設運用し、多大な成果を挙げることができました。

この記念局の運用については、県支部所属のJ A R L香川クラブをはじめ、地元坂出クラブの各メンバーほか支部役員有志により、約2か月前から打合せや準備を進めてきました。大会前日の23日は夕刻からそれぞれC Mを終えたものから必要資材をもって五色台会場に参集し、アンテナの建設や電源ラインの敷設、機器の設置と各自が分担、全員の協力で設営を完了した頃には、真夏の太陽も西に沈み、投光器に照らされたアンテナ群が一際くっきりと夜空に浮出し、明日の出番を待つばかりという様でした。

大会当日の24日は朝から快晴となり、9時から記念局において『J A 5 R L』の開局式を挙行し、J A 5 M G (稲毛氏)、J A 5 I Q P (合田口氏)ほかによるテーブルカットが行われ、引き続き、7 M H ZによりJ A 5 M G氏から『C Q C Q こちらはJ A 5 R L……』と第一声が発信されると、すぐに、J A 9 W K K (Y L局)から応答があり、順調に交信が開始され、これに合わせて隣の席では21 M H Z、50 M H Zの各バンドでそれぞれ全国向け交信に移りました。

今回の運用周波数は全国サービスとの見地から前記3波のみとしましたが、その外に連絡用として145.430 M H Z の2波も併設運用いたしました。運用中特別事情で7 M H Zのアンテナの張り替えはしたものの、大したトラブル



もなく、2日間各バンドとも運用者を交替して熱心に運用され、目標の交信局数をはるかにオーバーし、北は北海道から南は沖縄に至るまで全国約1100局との交信を数え、大成功のうちに終了しました。勿論これら交信局にはF BなQSLカードが発送されたことは言うまでもありません。

またこの運用期間中(24日は会場への通行制限があり皆さんにご不便をかけましたが)、同局訪問者は九州の自然保護官江口利夫氏(JR6MNZ)やボーイスカウト連盟長の松平頼明氏(JA1JAM)の外、延65名の人が来られ、オペレーティングされました。松平氏からは、『全国各地の大会に参加していますが、大会に併せての記念局運用はここが初めてで、これは大会参加の青少年はもとより全国アマチュア諸兄にも深い感銘を与え大いに成果があったことと思います。』と激励の言葉をいただき、全員で記念写真を撮り歓談が続きました。

夜は大会会場では大宮火行事で賑わう一方、わが記念局前の広場でにフィールドミーティングを兼ね、焼肉パーティーを開き、参加局各氏の他、大会参加中の外国研修生も交え、記念局開局を祝しての<59>を交わし夜遅くまで国際的な話に花を咲かせました。

同局の運用は25日も早朝から始め18時をもって閉局、時間を惜しみながらアンテナや機器を撤収し、暮色迫る五色台をあとに揃って下山しました。

最後にアンテナや各種の機材を提供された方、またウィークデーにもかかわらず設営や撤去に協力いただいた方、そして終日炎天の下熱心にオペレートされた方各位に厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

一つの記念局が成功裡に終った満足感を味わうと共に、また次の企画の力としたいものです。各局ご協力の程を/(73)

|       |                    |      |         |
|-------|--------------------|------|---------|
| (参 考) | 7MHz=フルサイズ水平DP ANT | 10mH | 450局と交信 |
|       | 21MHz=3 EL 八木 ANT  | 10mH | 200局 "  |
|       | 50MHz=8 EL 八木 ANT  | 10mH | 450局 "  |

高松峰山に1,200 MHz レビータ局の設置を/

高松市周辺をカバーすべく1,200メガヘルツ帯のレビータ局を申請しました。これが実現すれば、来年頭初に承認、春には開局の運びになることと思われます。この申請に先だち去る7月28日に基地局2局、移動局14局による電測を実施しました。1日も早く高松市峰山町にレビータ局を/

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者 JA5AHM 天野 英 弘

編 集 者 JA5IQP 合田口 正 春

" JA5OIB 合田口 キヨ子

連絡事務所 高松市中新町

(〒760) 天野 英弘 方

(TEL) 高松

郵便振替口座 徳島48758 JARL 香川クラブ